

卸町・六丁の目駅 周辺地区

地下鉄沿線まちづくりの推進プラン
地下鉄が通ることで、まちの形が生まれ、まちの生活が豊かになります。

東西線沿線まちづくりプラン



卸町駅の北側には、卸商団地をはじめとして流通業務施設が集積するとともに、仙台の芸術発信拠点であるせんだい演劇工房10-BOXなどが立地しています。南側は、戸建住宅と高層の共同住宅が混在した市街地となっています。六丁の目駅周辺には、本市の製造業を支える仙台工業団地と仙台印刷工業団地が立地し、駅の南側には戸建住宅を中心とした住宅地が広がっています。

まちのトピックス

卸町地区まちづくり協議会の取り組み

卸東西線が開業することを契機として「仙台卸商センター」を中心に設立され、流通機能を中心としながら、商業・文化・居住等の新しい機能を誘導した賑わいのある新しいまちの形成を目指し、まちづくりに取り組んでいます。

1 大規模商業施設や集合住宅の立地

多くの企業が立地する卸町地区。段階的な都市計画の変更が行われたことで、大規模な商業施設や集合住宅が徐々に立地しており、商業・業務・居住機能が複合したまちの形成が進んでいます。



2 仙台工業団地の移転

操業環境の改善と機能向上を目的として、土地区画整理事業により仙台東インターチェンジ付近に移転しました。移転後の跡地において、商業と居住機能が複合した新しいまちへの転換を目指しています。



3 地域防災力を向上する住民主体の取り組み

マンションが多く立地する大和町五丁目町内会では、各マンション管理組合や地域の福祉施設と防災に関する意見交換会を開催するなど、地域の防災力を高める取り組みを継続して行っています。



地区の魅力・資源

仙台卸商団地

卸町駅の北側は、昭和40年代に行われた本市による土地区画整理事業と卸売業を営む企業で構成される「協同組合仙台卸商センター」の集団移転により生まれた団地で、現在では他業種が参入した総合流通団地を形成しています。



せんだい演劇工房 10-BOX・能-BOX

大小様々な練習場など10の部屋のある10-BOX、仙台市に寄贈された能舞台を倉庫に移築した能-BOXでは、公演やワークショップ、イベントなどが行われ「劇都仙台」の拠点となっています。



仙台印刷工業団地

日本ではじめての印刷団地として国の認可を受け、1966（昭和41）年に完成。印刷業を営む企業が集まり、印刷関連のワンストップサービスの提供ができるネットワークを構築しています。



卸町コミュニティプラザ HORUSE

東日本大震災で被災した方々が入居する復興公営住宅のほか、交流スペースやオフィスなどがある複合型施設であり、新しい卸町の拠点となっています。愛称の「HORUSE（ほるせ）」は、英語で卸売りを意味する「wholesale（ホールセール）」からきています。



太子堂

水と村民の神様として弘法大師と聖徳太子を祀ったお堂。中には弘法大師が書いたとされる浮き彫り逆さ文字の「南無阿弥陀仏」の板碑、周囲には古くは江戸時代からの16の碑があり、地域の方々が維持管理を行っています。祭日には祈祷と直会も執り行われ、地域に親しまれています。

将来のまちの姿

商工業の生業と文化・暮らしの融合とともに、新たな賑わいを生み出す活力あるまち

本市の流通・製造業を支える卸商団地や工業団地においては、新しい時代に対応した事業展開を支援するとともに、集合住宅や商業機能の誘導、文化活動の支援などにより、新たな交流や賑わいが生まれるまちの形成を目指します。



該当する施策展開の方向性

- 方向性① 持続可能で日常生活を安全安心に過ごせる市街地環境の形成
- 方向性② 駅を中心に便利で移動しやすい住宅地や交通環境の形成
- 方向性③ 暮らしの質を高める美しい街並み景観の形成
- 方向性⑥ 産学官金連携による地域産業の活性化
- 方向性⑨ 沿線の多様な資源に触れることができる空間の形成

取り組み施策

- 市が市民の取り組みを支援・誘導する施策
- 市が事業者の取り組みを支援・誘導する施策
- 市が実施・検討する施策

- 短期 2023（令和5）年度までに具体的な取り組みや検討を行う施策
- 中期 2026（令和8）年度までに具体的な取り組みや検討を行う施策
- 長期 2030（令和12）年度までに具体的な取り組みや検討を行う施策
- 継続 計画期間中、継続して取り組む施策

地域産業の活性化

- 1 **継続** 卸商団地においては、卸売業を取り巻く環境変化等に対応しながら、将来にわたり継続・発展できるような魅力あるビジネス街の創成に向けて、卸商センターへの助言等を行うとともに、求めに応じ必要な支援等を検討します。
- 2 **継続** 仙台市中央卸売市場においては、生鮮食品等の流通における東北の中核的拠点にふさわしい機能強化を図るため、再整備に向けた検討を進めます。
- 3 **中期** 東北地方最大規模の物流拠点が立地する仙台東部地区の渋滞緩和や物流の円滑化を図るため、国が実施する国道4号バイパス箱堤交差点の立体化に連携して取り組みます。

駅周辺にふさわしい土地利用や施設立地の誘導

- 4 **継続** 卸町駅の北側においては、賑わいのある複合市街地の形成を図るため、これまでに段階的に都市計画を変更してきましたが、地域団体の意向も踏まえながら、必要に応じてさらなる都市計画の見直し等により、流通業務を中心としながら、商業・居住・文化等の新しい機能を誘導します。
- 5 **継続** 卸町駅周辺の低密度利用となっている地区においては、土地所有者等への働きかけや各種制度を活用した支援などにより、駅前にもふさわしい商業・居住機能等を誘導します。
- 6 **継続** 六丁の目駅の駅前地区においては、これまでに段階的に都市計画を変更してきましたが、印刷工業団地の意向も踏まえたさらなる都市計画の見直しや土地所有者への働きかけなどにより、商業・業務・居住機能が複合したまちが形成されるよう誘導します。
- 7 **中期** 操業環境の改善と機能向上を目的に、仙台東インターチェンジ付近への移転が完了した仙台工業団地が進める土地地区画整理事業が着実に進むよう支援します。
- 8 **長期** 仙台工業団地移転後の跡地においては、必要に応じて都市計画を見直し、賑わいを生み出す大規模集客施設や交通利便性を活かした集合住宅が立地する複合的なまちを誘導します。

景観資源の保全

- 9 **継続** 緑豊かな景観が保全されるよう、地域のシンボルとして親しまれるケヤキ並木について、定期的な維持管理に努めるとともに、計画的な更新を図っていきます。

演劇の都「劇都・仙台」の拠点形成

- 10 **継続** 新たな交流の機会を創出するため、「せんだい演劇工房10-BOX」においては、「能-BOX」とともに、演劇の創造の場、「劇都・仙台」の拠点として多様な舞台芸術を発信していきます。

エリアマネジメントによる取り組み支援

- 11 **継続** 仙台印刷工業団地においては、地域の活性化を図るため、組合が有するマーケティング力とクリエイティブ力を活用した取り組みや、リノベーションなどによる新たな事業展開に向けた取り組みを支援します。

質の高い緑化の誘導

- 12 **継続** 本市の「緑化重点地区」となっている卸町駅の北側においては、卸町大通りや東の杜大通りを主軸として、駅から公園や緑地をつなぐみどりのネットワークを形成し、地域全体に賑わいと彩りのあるみどりを創出するため、緑化助成制度を活用したグリーンインフラを推進します。

コミュニティの維持・活性化

- 13 **継続** 主体的に課題や魅力を掘り起こし行動していく元気で活力ある地域を育むため、課題の抽出から解決に至るまでの地域が主体となった取り組みに伴走して支援します。

共同建替えによるまちの再生

- 14 **継続** 駅周辺の既存住宅地では、居住環境の改善や防災性の向上が図られるよう、建築更新の相談時などにおいて、共同建て替えなどを誘導します。

